



スポ推よこすか

平成 29 年 12 月 19 日 発行

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 武 雅兄

第 58 回全国スポーツ推進委員研究協議会 茨城大会

11月9日(木)、10日(金)の両日、茨城県つくば市の「つくばカピオアリーナ」をメイン会場として、全国のスポーツ推進委員をはじめ生涯スポーツ関係者を一堂に集め第58回全国スポーツ推進委員研究協議会が盛大に開催されました。

茨城大会のテーマは、「ファンスポーツ!」～すべての人にスポーツの楽しさを～です。スポーツの「楽しさ」「喜び」は、スポーツの価値の中核であり、障害のあるなしにかかわらず、すべての人々が主体的にスポーツに取り組み、その楽しさを味わうためには、これらの活動をコーディネートするスポーツ推進委員の役割がますます重要となっており、すべての人にスポーツの楽しさ、喜びを届けるためにスポーツ推進委員の果たすべき役割と今後の方向性について研究協議を行うとの趣旨で開催され、講演やシンポジウム、分科会など充実した研修内容となりました。

表彰式では横須賀市の石川副会長と滝瀬副会長が功労者表彰を受賞しました。



基調講演では、前東北楽天ゴールデンイーグルス監督の大久保博元氏が、「私の野球人生」のテーマで講演しました。

シンポジウムでは「スポーツの力で楽しい未来を創る」というテーマで行われました。

文科省は、3月に発表した今年度からの5カ年計画として、第2期「スポーツ基本計画」を策定しました。この中では長中期的なスポーツ政策の基本方針として「スポーツで『①人生』が変わる!・『②社会』を変える!・『③世界』とつながる!・『④未来』を創る!」の四つの柱を掲げ、すべての人々がスポーツの力で輝き、活力ある社会と絆の強い世界を創る「一億総スポーツ社会」の実現に向け、今後5年間総合的に取り組んでいくことを発表しました。

この計画においてスポーツ参画人口拡大のための施策の一つとしてスポーツに関わる多様な人材の育成と活躍の場の確保を図ることが盛り込まれていますが、地域スポーツにおいて中核的な役割を果たしているのが私たちスポーツ推進委員です。また、スポーツ推進委員においては、国は総合型クラブや地域のスポーツ団体との連携・協働を促進することが出来る優れた人材の選考と研修の充実を支援することにより、地域スポーツの振興を支える人材の資質の向上を図っています。

スポーツ推進委員の資質の向上には研修が欠かせないことが明記され、スポーツ推進委員の果たす役割について、各シンポジストがそれぞれの立場で意見交換し、各分科会において研究協議を深めていくこととなりました。

2日目は、4つの分科会が行われ、横須賀市は第4分科会「誰もがいつまでも楽しく」に参加しました。

記事・写真 副会長 鈴木 貞男 (大楠)

よこすかスポーツフェスタ 2017

10月9日(月・祝)晴れのスポーツ日和の中「よこすかスポーツフェスタ 2017」が市内の体育会館等で一斉開催されました。総合体育会館サブアリーナでは新体力測定が行われ、内容は握力・長座体前屈・反復横跳び・上体起こし・立ち幅跳び・20mシャトルラン・10m障害物歩行・開眼片足立ちに184名の参加者がそれぞれの種目に汗をかきながら一生懸命取り組み頑張っていました。特にシャトルランでは数名の完走者も出て会場は大いに盛り上がりました。



今年は他のイベントや行楽に出かける市民が多いためか去年よりも参加者が少なかったのが少し残念です。来年は多くの方に参加してもらえようもっとPRが必要だと思います。スポーツ推進委員の協力者はサブアリーナの27名とここ数年減少傾向です。来年はスポーツ推進委員の協力者が今年よりも多くなることを期待します。



記事 広報部 高橋 忠史 (高坂)

写真 広報部 部長 鈴木 幸子 (汐入)

北体育会館の競技場では、スポーツ推進委員19名、横浜ポッチャ協会川崎妙子会長他2名、横須賀市職員、参加者188名で行われました。

体育館は外装工事をしていたので少し薄暗くなっていましたが、体育館の中はちょうど良かったようでした。10時開始でしたが、少し前から数人の参加者が待っていました。今回は家族連れが多かったです。

時々順番待ちをする場所ができていましたが、全体的にスムーズに楽しんでいました。

午前中の参加者は97名でした。午後も91名が参加しました。

握力コーナーでは親子連れが多く3~4歳の子が何人かチャレンジしました。

立ち幅跳びコーナーでは、皆さん一生懸命遠くまで跳んでいました。長座体前屈コーナーでも頑張って挑戦していました。反復横跳びコーナーでは小さな子供には幅が広いので難しかったようですが、それなりに楽しみながら挑戦していました。

シャトルランコーナーでは皆さん楽しみながら、そしてむきになって走っている子もいました。

フアートコーナーでは(フアートとは紙風船を大きくしたものです)小さな子供でも簡単に遊べるので人気がありました。ポッチャは最近テレビなどで紹介されているためかフアート同様人気がありました。

後片付けはスムーズにでき、早目に終わりました。

怪我人もせず気持ち良く楽しんでいただいたと思います。

記事 丸山 礼子 (鷹取)

「西体育会館で行われたソフトバレーボール大会の様子」



写真 小泉 幸男 (汐入)

横須賀市・大和市・藤沢市 スポーツ推進委員 3市交流研修会

9月24日（日）に行われた藤沢市・大和市・横須賀市の三市の交流会は、今年で5回目です。場所は、藤沢市で行われ第一部は藤沢市秩父宮記念体育館メインアリーナとサブアリーナ、第二部は藤沢市民会館2階第一レセプションホールで行われました。参加者は全体で130名、横須賀市からは25名です。



当日は横須賀線で事故がありスタート時間は15分遅れで行われました。第一部は実技研修です。3つのグループに分かれ40分をファミリーバドミントン、キンボール、その他のニュースポーツ（フロッカー、ドンパリラ、キャッチザリング、ペタンクを10分ずつ）を試合形式で交代しながら行いました。



第二部は場所を変えて行われました。各市の代表者が年間行事の中から、ポイント部分を紹介しました。その後食事をとりながら、隣の座席の方と積極的に交流し、それぞれの市の行事の内容の詳細や工夫した点・進め方等をそれぞれのテーブルで話し合っていました。時間が経ってくるとほかのテーブルにも移動して話し合っている姿も見られました。

来年は横須賀市が当番です。多くの方に参加いただき、ほかの都市の状況やニュースポーツを体験していただくようお願いいたします。藤沢市の方には大変お世話になりありがとうございました。

記事 副会長 林 但（富士見）
写真 広報部 副部長 新堀 邦明（富士見）

平成29年度横三ブロック研修会

10月28日（土）に三浦市総合体育館にて、横須賀・三浦ブロック研修会が開催されました。横須賀・三浦ブロックの交流研修として行われ、横須賀市スポーツ推進委員19名、全体の人数53名が参加し行われました。



第一部では3033運動普及員養成講習会を県体育センター生涯スポーツ課の鈴木岳大主事の指導のもと「3033運動とは何か」を学びました。毎日の暮らしに1日30分・週3回・3か月間、無理なく継続して運動を行うことを言うようです。



まず、なぜ3033運動を習慣化していくのか？などの講義があり、健康寿命と生活習慣などを理解し健康づくりのための3要素（栄養・運動・休養）の適度な調和が保てるよう説明を受けました。健康づくりのための体力3大要素（持久力・柔軟性・筋力）が大切なことが分かりました。それには軽いストレッチが必要で、仕事などで忙しい人は昼休みなどを利用し手軽にできるストレッチを、タオルを使用した簡単な運動を説明と共に実践し、「今の自分を知ろう」とのことで簡単な体力測定も行われました。講習終了後には「講習会修了証」をいただき嬉しく思いました。



第二部では実技研修でミニバレーボールを3ブロックに別れルールを学びつつプレーを楽しみました。

三市一町のスポーツ推進委員の交流が深まった研修会になったと思います。

記事・写真 広報部 部長 鈴木 幸子（汐入）
写真 広報部 副部長 新堀 邦明（富士見）

平成 29 年度
神奈川県スポーツ推進委員研修会

11月23日(木・祝)寒川神社近くの寒川総合体育館で開催されました。会場はメインアリーナ・サブアリーナ・多目的室が使用されました。

全国連合で唱えている、障害者スポーツの拡充を狙うかのように実技研修は、「ポッチャ」と4コートバレーボールの2種目を体験してきました。

横須賀市からは7名が参加をし、チームは違いますがそれぞれ研修を受けました。「ポッチャ」については、「横浜ポッチャ協会」の先生方を講師に招き、4コートバレーボールは藤沢市・小田原市・秦野市のスポーツ推進委員が講師となり研修を受けました。



全体の参加者421名を3班に編成し、それぞれポッチャは48チーム、4コートバレーボールは24チームに分かれ各チームは1回、10分程度体験しました。

4コートバレーボールは7~8年前にも取り上げられ今回2度目の体験となりました。「ポッチャ」は昨年の県研修会でも紹介された種目であり、横須賀市でも研修会として開催できたら良いのにな~と思いました。



感想としては、4コートバレーボールは2個同時にボールを使用するので、どのコートから返球があるのかわからず戸惑いました。

「ポッチャ」は動きの少ないスポーツですが、チームとしての作戦が必要であり、頭脳も同時に使った競技だと感じました。

記事 副会長 鈴木 貞男 (大楠)

写真 副会長 石川 輝雄 (森崎)

ラジオ体操 ワンポイントレッスン

10月15日(日)健民運動会の中で行う予定でしたが、台風の影響もあり運動会は中止。「地域イベント型ラジオ体操講座」が武山小学校体育館にて、全国ラジオ体操連盟から有賀暁子講師をお招きし30分強ワンポイントレッスンとして開催されました。



このワンポイントレッスンは、今年度市内6ヶ所で行われますが、その6番目に武山地区で開催されました。

体を動かす大切さ、頭の体操にもなる動きなどのお話から始まり、ラジオ体操を教えてくださいました。手が上がらなかったり、回らなかったり、体の硬さを感じながら動かしているうちに、乱れていた列も次第に整い、音楽に合わせたラジオ体操第一はとてもきれいに元気よく終わることができました。

現在、武山地区ではすでに8ヶ所で常時行っており、今年の夏休みには、小学生を中心としたラジオ体操も13ヶ所で行われました。

これを期に、取り組みをしていない方々に、ラジオ体操を始めるきっかけになるとともに、子どもたちにも興味を持っていただけたら幸いです。

各自治会の呼びかけもあり、122名もの方々に集まっていただき、どうもありがとうございました。

記事 新倉 さち子 (富士見)

写真 広報部 副部長 新堀 邦明 (富士見)

スポーツ何でもあり?の季節が終わり、これからはウィンタースポーツを楽しむ!寒いから「イヤ!」とは言わず外へ出ましょう。ちょっと、と思う方は3033運動を習慣化してみたいかがでしょうか?基礎的な体力がつかますよ!元気に冬を乗り切りましょう

広報部 部長 鈴木 幸子 (汐入)